



Vol. 535 令和元年5月

# NEWS



## NPO 法人 横浜発明振興会

### 今月の行事

#### 第606回 ハマ発明教室

と き 令和元年5月12日(日)  
PM 1:00~4:30  
ところ なか区民活動センター 研修室  
横浜市中区日本大通 35 中区役所別館

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
  - ①先願特許調査支援について
  - ②試作品モニター推進について
3. おしらせ、その他

※午前10時半より、教室会場と同じ場所で  
令和元年度通常総会を開催します。

#### 6月のハマ発明教室 予告

と き 令和元年6月9日(日)  
PM 1:00~4:30  
ところ なか区民活動センター 研修室  
横浜市中区日本大通 35 中区役所別館

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会 テーマ 未定
3. おしらせ、その他

#### 第77回全日本学生児童発明くふう展

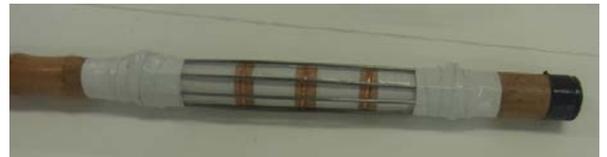
3月29日に見学してきました。  
入賞作品 121点の中でこれと思われたもの  
2作品をご紹介します。

##### 1) 作品名: 転落まも〜る杖

大分県立大分工業高等学校2年生

西田美月さん、立川千夏さん

目の不自由な方の駅ホームからの転落死亡事故が絶えず、少しでも転落事故が減らせるように役に立てないかと考えました。はじめに杖の先に転落防止センサーを付け、ホームの端を越えるとブザーが鳴ることを考えましたが、高度な技術となることと、目の不自由な人は杖を円弧状に廻して危険を察知することから、杖の先端から20cmの長さのスイッチの部分ホームの端に当てるとブザーで知らせるようにしました。  
(説明資料より転載)



===== も く じ =====

研究会・講演の案内	..... 2
ハマ発明教室報告	..... 2, 3
情報提供、お知らせ、	..... 1, 4

## 5月のハマ発明教室のご案内

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 発明研究会

- ① 先願特許調査支援について
- ② 試作品モニター推進について

### 第605回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

なか区民活動センター研修室にて、4月14日に開催しました。

出席者 26名

#### ○第一部

第46回ハマ発明教室発表作品展示コンクール

作品名 発表者

- ① 赤ちゃんから大人の殺菌 銅線入り玉保冷快適シート 大久保 チエ氏
- ② 持ち帰り食品容器保持具 大久保 チエ氏
- ③ 押圧突起ソフトクッションカバー(尿もれ予防) 大久保 チエ氏
- ④ はたき込み式掃除器 (チョイトリ) 桑井 旭氏
- ⑤ 強力突張り棒 (ツッパルンダ〜) 桑井 旭氏
- ⑥ 全合格絵馬(全五角絵馬) 桑井 旭氏
- ⑦ エクササイズバルーン 「エコノエクサ」 小林 芳人氏
- ⑧ 尊徳言葉キット 小泉 紀四氏
- ⑨ ちり取り「ちり捨て上手」 大庭 實氏
- ⑩ ゴルフ パッティング 練習用ボード 大庭 實氏
- ⑪ 湿布薬の貼付補助器具 大庭 實氏
- ⑫ 音を発する杖 OHT 金城 寿雄氏
- ⑬ 白杖ボイス HV 金城 寿雄氏  
山岸 隆氏

⑭ イベント集客に役立つ 小道具 山岸 隆氏

⑮ キャスター付き工具入れ 藤岡 治樹氏

⑯ らくらくステッキハンドル 清水 悦子氏

⑰ B B Q 食材の落下防止 保護具 木村 壮太氏

投票の結果、次の方々に賞が決まりました。

『最優秀賞』 7票

⑯ らくらくステッキハンドル 清水 悦子氏  
発明者の清水さんが所用のため欠席されたので、丸山さんが代理で発表されました。



『優良賞』

⑦ エクササイズバルーン 「エコノエクサ」 小林 芳人氏



⑰ B B Q 食材の落下防止 保護具 木村 壮太氏



## 『奨励賞』

- ③ 押圧突起ソフトクッション 大久保 チエ氏  
カバー(尿もれ予防)
- ⑤ 強力突張り棒 桑井 旭氏  
(ツッパルンダ～)
- ⑪ 湿布薬の貼付補助具 大庭 實氏



## ○第二部 発明研究会

「特許支援活動の推進について」

- ① 朝の NHK 連続テレビ小説「まんぷく」について 桑井旭氏

3月で「まんぷく」の放送が終了した。視聴率は高い数字に表れた。日清食品の創業者の安藤百福をモデルにしたものだが、カップラーメンが発明までに至ったのは、奥さんの献身的な内助の功があったからである。奥さんの支えなくしては成しえなかった。今やカップヌードルの発明で、売り上げ5,160億円、利益405億円、従業員1,200人にもなった。発明家には支えてくれる人が必要と考えます。

② 特許調査アンケートの結果報告 小林芳人氏  
特許調査支援活動のためのアンケート調査を先月(3/10)に実施し、その結果の報告があった。回答総数16件の中で、会員から希望の多かった項目を以下、順に挙げると、

1. 先願特許調査技能向上のための講習会を開催してほしい(13件)
2. 先願調査なんでも相談室(12)
3. 特許調査技能を身につけたい(11)
4. 特許調査技能をレベルアップしたい(9)
5. FI 特許分類表を閲覧できる環境がほしい(8)

③ 先願特許調査希望者の確認 小林芳人氏  
出席者からの希望者の確認を行い、3名が希望。

④ 発明モニター活動の提案 小林芳人氏  
アイデア試作品を会員に試用してもらい改良点などを考案者に感想やアドバイスするというモニター活動の提案である。一般企業では通常行われている。アイデアを商品化するとき、その品物の信頼性、安全性、耐久性などを事前に確認しておくことは商品化後のトラブルを回避するために重要な要件である。アイデア試作品をユーザー視点で使ってもらい、発明者本人には気づかない問題点や改良点などの情報を得ることができるというメリットがある。

本件の提案に対して、出席された多くの会員から賛同を得ることができた。その一方で、実際に実施するうえでの検討すべき意見を伺うことができた。モニターの要望、モニター期間、モニター受託者のアイデア取り扱い、モニター費用の負担などの取り決め、など多くの貴重な意見をいただいた。今後、これらを参考にしてモニター活動をまず試行的に進めていく。

## 2) 何でもホッチキス

郡山市立西田学園(福島) 5年

山田蒼之介さん

紙でロボットの指を工作していた時、円柱の紙をホッチキスでとめようとしたら、針が斜めにとまってしまったので、うまくとめられるホッチキスをつくらうと思いました。考えた3つの方法から、作ったのが試作品です。

針は円柱の紙にきれいにとまりましたが、ギリギリでとれそうでした。そこで、少し形を変えて、素材も検討してできたのが完成品のホッチキスです。円柱の紙をしっかりと、きれいにとめられました。持った時、手にやさしくするため、アルミ板の角を丸くしました。

(説明資料より転載)



## ○展示会情報

### ①自動車技術展:人とくるまの

テクノロジー展 2019 横浜

5月22日(水)~5月24日(金)

パシフィコ横浜 展示ホール

### ②快適睡眠づくりフェア

5月31日(金)~6月2日(日)

パシフィコ横浜 C展示ホール

### ③ヨコハマハンドメイドマルシェ

2019 全国のクリエイターによる

ハンドメイドクラフト作品の展示

・販売ワークショップ等

6月8日(土)~6月9日(日)

11時から18時 有料1000円

パシフィコ横浜 展示ホール

## ○事務局だより

本年度は、KISTEC なるほど体験出前教室(助聴器ケアホンの工作実習)のほか、中区社会福祉協議会への団体登録も済ませました。また、神奈川県青少年育成協議会へも入会しましたので、例年にましてイベント参加やボランティア活動の要請があるかと思えます。その節は有志を募らせていただきますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

## ・事務局担当

曜日	担当者	曜日	担当者
月	( )	木	( )
火	山岸 隆	金	( )
水	石井 栄	土	小峰 一男

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。

FAXまたはメールもご利用ください。

事務所 TEL/FAX: 045-664-9070

Eメール: [info@yokohama-hatsumei.com](mailto:info@yokohama-hatsumei.com)